



**青梅ガス株式会社**  
**会社案内**



## 自然と産業が共生する街

青梅市は、都心部から西50kmに位置する人口約140,000人／60,000世帯の街。

南北に連なる関東山地と関東平野が接する地域。

西部の御岳渓谷では、多摩川の清流と豊かな緑が四季折々の景観で観光客を楽しませています。

東部には、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)青梅インターチェンジが設けられ、広域圏での一大物流拠点として更なる発展が期待されている東京都市圏西部の業務核都市です。



# 地域活動

## 高齢者巡回

毎月、東京消防庁青梅消防署を中心として、地域の民生委員、近隣企業・団体の方々と合同で、青梅市内の独居高齢者様のお住まいを訪問し、日々安全にお過ごしいただくために各種設備の点検作業を実施しております。



## 事業所近隣の清掃活動

毎月、社員によって事業所近隣の路上清掃活動を実施しております。この活動を通じ、各社員の環境に対する意識向上を図ると共に、この活動が将来的に近隣の皆様方との地域環境コミュニティとして成長することを期待し活動しています。



## 環境教育への協力

市内中学校の校外カリキュラムに協力しております。来社された中学生に環境保全の大切さなどをご説明すると共に、皆さんより多くのご質問をいただくことにより、弊社にとってもたいへん有意義な時間となっております。今後もこのような環境教育への協力を継続して参ります。



# 災害への対応

弊社では、24時間体制で緊急出動要員・緊急車両が待機しております。

弊社の都市ガス供給区域内に発生した災害に対し、東京消防庁からの要請をもって迅速に出動し、災害現場のガス安全確保について現地本部を補佐する役割を担っています。

もちろんお客様からのガス漏洩等の緊急通報に対しても緊急車両が出動いたします。緊急車両が出動することは残念なことです。発生した災害を最小限に食い止めるべく万全の準備で待機しています。



## 緊急自動車搭載機材

発電機／ガス排出機／呼吸用保護マスク／照明灯／拡声器／保護柵類／掘削工具／ガス遮断工具／圧力測定装置類／消火器／半導体式検知器／可燃性ガス検知器／無線機／各種ガス導管网図／他

## MISSION : ライフライン ～安定供給の確保～

### 地震に強いガス導管网の構築

ガス導管网には、約300件のお客様を1つのブロックに確立するブロックバルブが設置されています。このブロックバルブにより緊急時にガス供給を停止し事故発生を未然に防止すると共に、ガス導管が破損している区域(ブロック)とガスを停止する必要のない区域に分け、ガス供給を継続したまま復旧作業を行うことが可能となっています。

また、ガス導管には地震に強い材質のものを使用しています。高い圧力のガス導管には、鋼管を溶接して使用しています。低い圧力の導管には、ポリエチレン管を融着接合しています。溶接鋼管、ポリエチレン管は規模の大きな地震においても被害が少なく、弊社では、既設の経年ガス導管の取り替え工事を計画的にすすめています。

お客さまのガス設備においては、ガス異常使用時や地震時に安全を確保するマイコン・ガスメーターを採用するほか、ガス機器のガス接続にはフレキシブルな接続具を用いるなど耐震性の高い設備を設置しています。



# 快適な住まいづくり

家族の健康と豊かな食生活を支えるキッチン。  
機能性に富み、ゆっくり寛げる清潔なバスルーム。  
家族が皆、“集い和む”ことができる快適なリビング。

ガスによる火力・温水・温風は、それらの空間を一層快適なものにします。

さらに、青梅ガスグループではガス供給のみならず、夢を実現するリフォームプランと適切な住宅設備をご提供することで「快適な住まいづくり」のお手伝いをさせていただきます。



バスルームは豊富なバリエーション、様々なオプションがラインナップされたシステムバス。近年では、保温性能に優れた浴槽、カラッと乾燥する床、段差が小さく出入りしやすい戸口などいろいろな工夫が施されています。併せて、温水式浴室暖房乾燥機を設置すれば、暖房・換気・ミストサウナで一年を通して快適なバスルームに、さらに乾燥機能でバスルームが衣類乾燥室になります。梅雨や花粉の時期の洗濯物干しには特におすすめです。



キッチンには人の動きを考え、使い勝手に優れたシステムキッチンをおすすめしています。

コンロ部には洗練された美しいフォルムと操作性を兼ね備え、安全性、機能性に優れたワイドトッププレートのSiセンサーコンロをビルトイン。

日々の調理、片づけ、収納が楽しみに変わります。



リビングには温水式床暖房システムの導入をおすすめ、真冬でもフローリングがポカポカ暖か快適です。

床暖房はお部屋の空気を汚すことなく、足元と同時に壁や天井を暖め、その「ふく射熱」が身体に吸収されることで室温が16℃～18℃と低くても十分な暖かさを感じることができます。さらに、自然な空気の流れ「対流」を生み部屋の暖かさを均一にします。また、床からの「伝導熱」により床に接する足元は暖かく、頭は涼しい「頭寒足熱」の心地よい環境を得ることができます。

# 産業界への *Energy Solutions*

地球温暖化問題により様々な分野で省エネルギー・温室効果ガス削減が要求され、さらに原発事故により節電という新たな課題が課せられたなかで、先導的役割を担う産業界はコストダウン、効率的エネルギー利用、環境負荷低減を実践していかなければなりません。しかし、そこに至るまでには幾つかの方法が存在し、幾つかの問題が生じます。さらに最適を追求したエネルギーの利用環境を築きあげるまでには多くの時間と労力が必要となり、理想的な環境経営の実現は非常に難しいものとなっています。

このような問題に直面されたなら、是非、青梅ガスにご相談ください。必ずや弊社の天然ガスを主軸としたエネルギーソリューションが最適なエネルギー利用環境構築のお役に立てるはずです。

青梅ガスグループは — お客様と共に考え、共に解決する — この姿勢のもと『エネルギーの掛りつけ医』として皆様の課題解決に尽力いたします。

## ご提案材料となるガス設備例

### ガス・コージェネレーション

燃料電池／ガスエンジン／ガスタービン 他

### ガス空調システム

吸収式冷温水機／ガスヒートポンプ機器 他

### その他の工業用ガス設備

蒸気ボイラー・焼成炉・熱処理炉・乾燥炉 他



## MISSION：地域を電力不足から守る

### ガス空調による節電をご提案中

夏場や冬場の電力不足の原因は冷房・暖房用の電力需要に他なりません。そこで、弊社では、ガスヒートポンプをはじめとするガスによる空調の導入を働きかけています。

もし、オフィスビルや事業場などの冷暖房で電気を使わなければ、その分の余剰電力を家庭用のエアコンに回すことができ、熱中症の心配を呼ぶようなエアコン運転の自粛を回避できます。

実際、あるメーカーの20馬力のヒートポンプで比較すると、ガス方式は電気方式に比べ消費電力が15分の1です。ガス方式でも室内機は電力を使いますからゼロとはいきませんが、電力の大半が費やされるヒートポンプの運転に電力消費のないガス方式は圧倒的に節電になるのです。

これから空調を新設したり改修したりする際には、ガス方式をご採用いただくことが電力不足解消の早道となります。

また、ガスによるコージェネレーションも電力不足に対する有効な手段です。原子力発電所が停止し、それを火力発電所で補おうとすると、余分な二酸化炭素が発生します。これを少しでも減少させるためには、需要地の近くで発電して発生した熱を温水や空調の熱源として利用することが必要となります。これを実現する設備が、ガスコージェネレーションであり、熱を多く利用されるお客様を中心に提案させていただいております。



# 会社概要

## 【社名】

青梅ガス株式会社

## 【本社】

東京都青梅市新町8丁目8番地の13

## 【事業所】

東京都青梅市末広町2丁目10番地

## 【設立】

1960年（昭和35年）

## 【資本金】

45,000,000円

## 【事業内容】

都市ガス事業  
電力販売  
簡易ガス事業  
各種ガス設備販売  
各種ガス機器販売

## 【主要取引銀行】

りそな銀行（東青梅支店）  
みずほ銀行（東青梅支店）  
青梅信用金庫（本店）

## 【主要加盟団体】

一般社団法人日本ガス協会  
一般社団法人日本コミュニティーガス協会  
一般社団法人東京都LPガス協会  
一般社団法人東京都LPガススタンド協会  
公益社団法人東京都高圧ガス保安協会  
青梅市地域防災会議  
公益企業暴力対策協議会

## 【関連会社】

株式会社オージーサービス

# 沿革

1960/05 (S35)	青梅ガス株式会社設立
1960/06	ガス事業認可
1960/10	ガス供給規程設定認可
1960/11	都市ガス供給開始(都市ガス6A)
1961/12 (S36)	LPガス販売許可
1965/04 (S40)	LPガス小規模導管供給開始
1967/12 (S42)	LPガス製造許可
1968/01 (S43)	オートガス販売開始・LPガス容器充填開始
1971/01 (S46)	簡易ガス供給開始
1974/02 (S49)	大型冷暖房設備に都市ガス供給開始
1974/10	高層マンションに都市ガス供給開始
1979/01 (S54)	無線局開設
1979/03	都市ガス料金負荷調整制度導入
1981/10 (S56)	ガスサービスセンター開設
1986/10 (S61)	通産局長、都知事より優良事業所として表彰
1988/03 (S63)	株式会社オージーサービス設立
1988/06	有限会社オージーデリバリー設立
1990/04 (H2)	青梅ガス杯家庭婦人バレーボール大会開始 (現OG杯レディースバレーボール大会)
1993/06 (H5)	大規模ガス空調設備に都市ガス供給開始
1996/05 (H8)	都市ガス料金複数二部料金制度導入
1996/08	関東熱変共同体加盟
1997/10 (H9)	貯蔵タンク(350トン)新設
1998/06 (H10)	高カロリー用(400A)本管敷設開始
1999/07 (H11)	一部需要家へ高カロリーガス供給開始 (都市ガスP13A)
2002/06 (H14)	一部需要家へ天然ガス先行供給開始 (都市ガス13A)
2002/08	関東熱変共同体による天然ガス化作業開始
2003/02 (H15)	関東熱変共同体による天然ガス化作業完了
2003/07	青梅市末広町より青梅市新町に本社移転
2003/10	末広事業所に「エコ・ステーション」開設
2005/03 (H17)	「ISO14001」取得認証
2005/10	天然ガス・ストレート供給開始(都市ガス13A)
2005/12	青梅警察署と地域安全に関する協定締結
2008/02 (H20)	青ガス会設立(OB会)
2009/01 (H21)	東京都家庭の省エネ診断員制度統括団体認定
2010/06 (H22)	株式会社オージーサービス移転(本社内)
2010/09	青梅ガス女子会設立(女性社員会)
2010/10	創立50周年
2015/04 (H27)	電力販売開始
2019/01 (R1)	株式会社オージーサービス宅地建物取引業開始



- 青梅ガス株式会社 (本社)**  
 〒198-0024 青梅市新町8丁目8番地の13  
 TEL 0428-31-8111 FAX 0428-32-0250  
 E-MAIL info@omegas.co.jp
- 株式会社オージーサービス**  
 〒198-0024 青梅市新町8丁目8番地の13  
 TEL 0428-31-8416 FAX 0428-31-8147
- エコ・ステーション (末広事業所)**  
 〒198-0025 青梅市末広町2丁目10番地